



徳島空港スタッフ「阿波藍」を使った藍染マスクカバーを着用します

～スタッフ自らが製作したマスクカバーを着用し、お客さまをお迎えします～

2020年4月30日

JAL 47+ 新 JAPAN PROJECT



JALは、地域と共に「地域の元気」を創る「新 JAPAN PROJECT」の一環として、2016年8月5日に徳島県と包括連携協定を締結しました。(*1) 当協定にもとづき、徳島県(阿波国)で行われる藍染めである「阿波藍」の振興に向けた取り組みとして、2017年から2019年の夏期(7月1日～9月30日)に、阿波藍ブラウスと阿波藍シャツを JAL の徳島空港スタッフが着用してきました。(*2)


(*1) 2016年8月5日付プレスリリース第16114号「JAL X 徳島県 包括連携協定を締結」参照
URL: <https://press.jal.co.jp/ja/release/201608/002752.html>

(*2) 2017年5月31日付エアニュース「徳島空港スタッフ『阿波藍』ブラウスを着用」参照
URL: http://areanews.jal.co.jp/ja/attaches/pdf/tns_170531.pdf

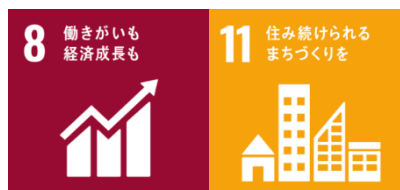
今般、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により減便が続くなか、昔からの先人の知恵として抗菌作用があるともいわれている「阿波藍」を使った藍染マスクカバーを、徳島空港スタッフが製作しました。魅力ある藍染マスクカバーを着用したスタッフが、お客さまをおもてなしします。

【概要】

着用開始日： 2020年5月1日

藍染協力：  上板町 技の館 (住所: 徳島県板野郡上板町泉谷字原東32-4)

JALは今後も地域活性化を通して、SDGs達成に向けて取り組んでまいります。



以上